

当面する諸案件を報告 大網白里市議会第2回定例会 市長事務報告

6月4日から25日まで、市議会第2回定例会が開催されました。開会日には市長から事務報告がありましたので概要を掲載します。なお、可決議案等は広報8月号号でお知らせします。

財政

平成24年度会計は現在、決算の調製中です。決算規模は普通会計歳出ベースで129億円程度を身込んでいます。歳入面の市税や各交付金は、前年度より減収となるものの、予算計上額は確保できる見通しです。

歳出面は、前年に比べると生活保護費の支給事務が委譲されたことにより民生費は増となるほか、大網小学校移転改築事業が完了したことにより、前年に比べ教育費で大幅な減が見込まれ、歳出規模は前年度より7億円程度の減額となる見込みです。

実質収支額は、普通会計ベースで約5億円程度の見込みです。

市制施行 関連イベント

大網白里市市制施行・NHK千葉放送局開局70周年を記念して、NHKラジオ第1放送「ふるさと自慢うた自慢」の公開録音を、6月21日に大網白里アリーナで開催します。

当日は市民の方々に出演いただき、特産・自然・名所・文化・歴史などを紹介しながら、市の「ふるさと自慢・うた自慢」を男性、女性チームの対抗戦形式で行い、本市の魅力を全国に発信して頂きます。

地域交通

白里地域の交通不便地域は、4月27日に白里・福岡地区の合同区長会の席上、運行事業者とともに既存路線バスの一部ルートを追加し、乗り換えることなく大網市街地まで乗り入れが可能とする路線バス運行計画案を説明したところ、一定の理解が得られました。現在、運行事業者と新たな路線バス運行の実現に向けて協議を継続しています。

市のキャラクター の活用

本市のキャラクター「マリリン」は4月20日に開催した圏央道開通のPRイベントや本市の「がん検診PR大使」に任命するなど、各種キャンペーンや地域おこしに登場し、好評を得ています。



▲圏央道開通記念イベントに参加した市のキャラクター「マリリン」

現在は市職員から募り、サポーター制の発足に向けてその準備作業を進めています。

防 災

大網白里市の沿岸で、津波の高さが10mとなるような想定で、津波浸水予測地域を示した津波ハザードマップを作成し、全世帯に配布しました。

この津波ハザードマップの作成にあたっては、白里地区の区長、自治会長、自主防災組織の代表者、学識経験者などの意見を取り入れながら作成しました。

また、災害時に安全かつ円滑に避難できるように、海抜表示や避難場所案内看板を主要な道路上に設置しました。

住民参加の まちづくり

住民団体と市が協力して地域課題の解決を図る住民協働事業は、4月21日に「住民協働事業キックオフイベント」が開催され、昨年度採択された8団体による各事業がスタートしました。

地域課題の解決につながる期待される各事業へ、多くの方に参加いただき、各団体と市が互いに果たすべき役割

環 境

と責任を分担し、協力・連携のもと、事業を進めます。

ごみの散乱防止と環境保全意識の高揚を図ることを目的としたゴミゼロ運動が、5月26日に関東甲信越静の1都10県を中心に実施されました。本市においては、市内全域の各区、自治会等109団体、約8,000人の参加を得て、約7.6トンの空き缶などを回収することができました。

社 会 福 祉

生活困窮者や就職困難者を対象とする「生活保護受給者等就労自立促進事業」に関する協定の締結に向け、千葉南公共職業安定所と協議を重ねています。

この事業は、ハローワークと地方自治体が一体となり、生活困窮者の就労による自立を促進することを目的としています。

協定を締結することにより、市はハローワークが実施する職業訓練等による能力開発、個別求人開拓等、さまざまな就労支援が受けられるよう対象者を積極的に送り出すことができるようになり、ハローワークによる巡回相談等の実施も検討されることになります。

今後、千葉南公共職業安定所との連携を強化し、生活困窮者に対する早期支援の実施を心掛けます。

児 童 福 祉

市制移管事務である児童扶養手当は、平成25年1月3

高 齢 者 福 祉

月までの3カ月分について、市制移行後最初の定時払いとして、4月11日に、該当者全員に支給完了しました。保育事業は、受け入れ枠の拡充に努めた結果、平成25年4月1日現在で、前年度と比較し、入所児童数が市内6保育所で22名の増となり、待機児童数を若干減少させることができました。

高齢者が安心して住みながら地域で自分らしくいきいきとした生活が送れるよう、運動機能の低下防止や向上を目的とした「いきいき運動クラブ」を5月より実施しています。

今後、介護予防の重要性、必要性を周知した中で、公開運動講座「貯筋アツプ講座」の開催や介護予防サポーターの養成など、介護予防事業の充実を努めます。

健 康 増 進

大網白里市のキャラクター「マリリン」を「がん検診PR大使」に任命し、朝市をはじめ、市内のスーパーなどで保健推進員の協力を得て、がん検診推進キャンペーンを行いました。今後も、がん検診の受診率向上を目指し啓発活動を行います。

商 工 観 光

海水浴場の安全を祈願する海開き式を7月1日に予定しており、市海の家等適正利用調整会議において、8月31日までの62日間の海水浴場の開設期間を決定しました。併せ

圏央道にスマートインターチェンジを設置することが認められました

市では、市民の利便性の向上、地域産業の活性化などを目的として、平成25年4月27日に開通した首都圏中央連絡自動車道(圏央道)にスマートインターチェンジ計画を進めてきました。このたび、国土交通省から(仮称)大網白里スマートインターチェンジの設置が認められましたので、今年度より事業を開始します。

圏建設課道路班 ☎(70)0351



都 市 整 備

一般木造住宅の耐震診断に要した費用の一部を補助する事業に加え、6月1日より耐震改修工事に要した費用の一部についても補助する事業の受け付けを開始しました。今後は、広報紙やホームページで周知します。

下 水 道

公共下水道の浄化センター整備事業として、国の補助制度である社会資本整備総合交付金を活用し、平成24年度に日本下水道事業団と4カ年の事業期間で改築更新事業を実施しています。

事業の進捗状況は、昨年度から浄化センター水処理施設の一部である最初沈殿池の機械・電気設備の機器製作、中央監視制御室の計装設備を

小 中 学 校 施 設 耐 震 改 修

白里小学校旧校舍改築工事の進捗状況は、7月末の完成に向け、現在、躯体の内装工事を行っています。

社 会 教 育 施 設 整 備

中央公民館大規模改修工事は、5月10日に一般競争入札を執行し、本議会に議案を上程しました。